

とうなる  
**"東洋のマチュピチュ"東平はこんなまちでした**



**東平小学校**

住友私立として設立。  
 のちに、新居浜市立に  
 なった

**東平社宅**

東平には、  
 9つの社宅があった

斜面の上の方には、住友の  
 職員住宅があった

住友の要人や客をもて  
 なす場。当時としては珍  
 しいコーヒーやビスケット  
 なども用意

**東平接待館**

1軒ごとにかまど付き、  
 炊事場は共同で利用

日用品や雑貨、  
 学用品、化粧品  
 などを販売、のち  
 に生協になる

**配給所**

雪の多い土地  
 なので、夏休  
 みは短く、冬休  
 みは長かった

**住友別子病院  
 東平分院**

銅山から運ばれてきた  
 銅鉱石を保管した場所

**貯鉱庫**

**第三通洞**

採掘された銅鉱石が  
 第三通洞から  
 運ばれてくる

**選鉱場**

手作業で鉱石を選別

**インクライン**

資材や生活用品の  
 運搬に使われた  
 ケーブルカー

**東平娛樂場**

廻り舞台や花道あり  
 演劇や歌舞伎を  
 上演、映画の上映も  
 行われた

**索道基地**

索道とはロープウェイのこ  
 と。選り出された鉱石をバ  
 ケットに乗せ、ふもとの端出  
 場(はでば)などに運んだ。  
 食料品や日用品の運搬に  
 も利用

給料日には、新居浜市  
 内の商店街から流行の  
 物も持ち込み販売

とうなる  
**最盛期の東平**

(大正～昭和初め)

東平は明治後半に開発され、  
 昭和43年の東平坑休止まで存続した。

**に坂社宅や呉木社宅など**

斜面を利用して労働者の住まいがあった。  
 共同炊事場、共同風呂だった

山の中に  
 大きなまちが  
 あったのね